佐原第五中学校　創立66年

創立66年を迎えて

私たちの佐原第五中学校は、今年の11月1日で創立66周年を迎えました。これまでの66年間に、昭和、平成、令和と時代を超えて、7,428人もの先輩たちが五中で学び、卒業していきました。これだけ多くの先輩たちが、この学校で学び、それぞれの場所で活躍していると思うと、とても誇らしい気持ちになります。



僕は、今の五中生も、これまでの先輩たちに負けないくらい「すごい！」と胸を張って言えると信じています。なぜなら、僕たちは「佐原五中ファイブアクション」を意識し、よりよい学校をつくるために、日々の学校生活に取り組んでいるからです。

挨拶をすること。時間を守ること。掃除に一生懸命取り組むこと。読書に親しむこと。そして、歌声活動を充実させ、よりよい集団をつくること。どれも些細なことかもしれません。しかし、みんなで意識して続けていくことで、五中の伝統となり、学校全体の成長につながっていくと思います。

いつか未来の五中生が、僕たちの姿を見て「この時代の五中生、すごかったな！」と思ってくれるような、そんな佐原第五中学校をみんなで一緒につくっていきましょう。

66年の歴史に新しいページを刻むのは、今の僕たちです。これまでの先輩たちが築いてきた伝統を大切にしながら、これからも一人一人が自分にできることを考え、五中を更にすばらしい学校にしていきましょう！

生徒会長　金子　柊詠

佐原五中の歴史あれこれ

〇現在の有田英夫校長先生は21代目、初代は高橋平四郎校長先生でした。
〇昭和35年に東大戸中と瑞穂中が統合して佐原市立佐原第五中学校誕生
〇現在の校舎と体育館は平成10年完成（今から27年前！）
〇平成18年、市町村合併で香取市立佐原第五中学校に校名変更
〇教室にエアコン設置されたのは平成26年8月
〇校舎・体育館のトイレが洋式化したのは令和2年10月でした。
〇令和6年度は佐原出身の水彩画家、大崎善生さんから絵画、大内会からレーザープロジェクターが寄贈されました。
〇令和7年度は2階学習室に新たにエアコンが設置されました。



生徒みんなで五中の新しい歴史を
つくっていきましょう！

坂下製菓さんの紅白まんじゅうを創立記念品として配付します。小麦が使われています。